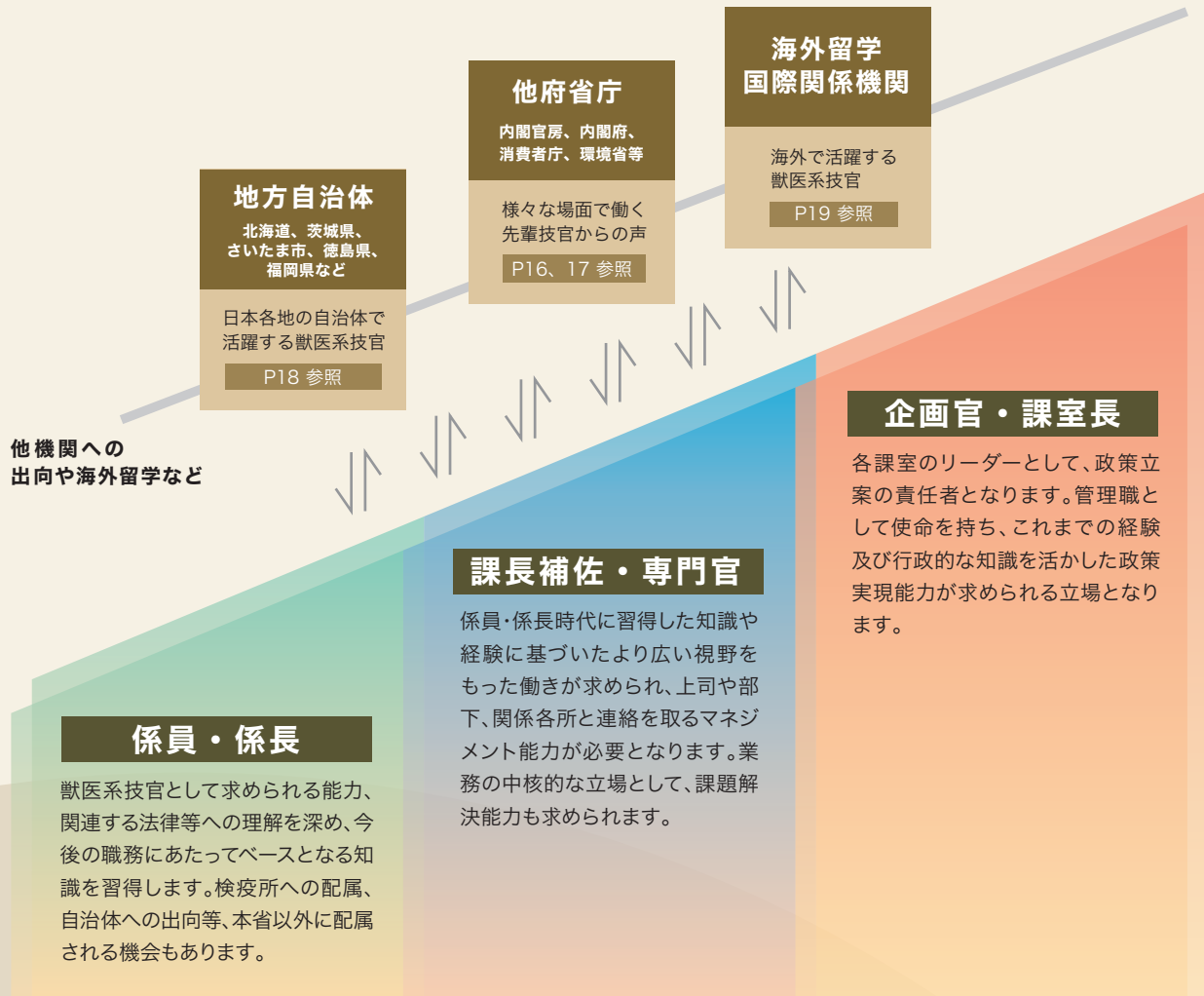


キャリアパス

CAREER PATH

厚生労働省の獣医系技官は、主に2~3年程度で異動となります。本人の希望や適性等が考慮された上で、厚生労働省の本省だけでなく、各附属機関や他府省庁、地方自治体、国際関係機関等に配属され、様々な業務を担います。

若手のうちから多くの人々と関わり業務を経験するなかで、専門家としての科学的思考、検証能力だけでなく、行政官としての調整力、交渉能力を身につけていきます。その中で、幹部職員になると決断力やマネジメント能力がより求められることになります。



協働する仲間たち

獣医系技官とプロジェクトを共にする方々から見た
獣医系技官の印象などを聞きました。

農林水産省と厚生労働省の獣医系技官の連携

農林水産省(家畜衛生)と厚生労働省(公衆衛生)は、安全な乳肉卵等の供給、畜産物の輸出入、狂犬病や鳥インフルエンザ等の感染症対策など各分野で密接に連携しています。平成19年7月から約2年間、健康局結核感染症課(当時)に出向して厚生労働省の獣医系技官と共に動物由来感染症を担当した経験とそこで得られた人脈は、いまでも貴重な財産です。省庁を越えて専門分野で連携できる獣医系技官の強みを活かし、今後も様々な分野で連携していきましょう。



農林水産省
消費・安全局
動物衛生課 家畜防疫対策室 課長補佐

山木 陽介

YAMAKI Yosuke

キャリアを積んだ獣医系技官

獣医系技官としてキャリアを積んだ先輩に
今までの経験などを語っていただきました。



健康・生活衛生局
食品監視安全課
輸入食品安全対策室長

福島 和子
FUKUSHIMA Kazuko

平成11年 生活衛生局食品保健課(遺伝子組換え食品の安全性評価、リスクの担当)
平成14年 米国メリーランド大学修士課程(食品科学)留学
平成18年 食品安全部企画情報課国際食品室国際調整専門官(コーデックス委員会に関する国内外の調整担当)
平成21年 世界保健機関(WHO)食品安全・人畜共通感染症部 技官(微生物学的リスク評価の担当)
平成24年 健康局結核感染症課 課長補佐(動物由来感染症対策を担当)
平成27年 医薬・生活衛生局食品監視安全課HACCP推進室 室長補佐(HACCPの推進)
令和2年 さいたま市保健福祉局保健部食品・医薬品安全課 課長
令和4年 医薬・生活衛生局食品監視安全課 食中毒被害情報管理室長兼HACCP推進室長
令和5年 現職

公衆衛生行政において最も重要なのは、健康被害の発生を未然に防ぐことだと考えています。メディア等で報道されるのは、実際に大事件が起きたときばかりですが、自分たちの働きによって、大きな事故になりかねないところを回避できた又は被害を最小限に抑えることができた(と自己判断できた)ときに密かな喜びとやりがいを感じています。

平成 24 年 結核感染症課 課長補佐

在籍中の3年の間に、SFTS(重症熱性血小板減少症候群)の国内初発例、デング熱の約70年ぶりの国内感染例、お隣台湾で約50年ぶりの狂犬病発生など、公衆衛生上インパクトの高い事案が次々に起き、対策に追われました。関係法令の改正、防疫指針の作成、研究班の立ち上げ、自治体職員向けの研修の企画・実施、国民向けのリスクコミなど、多岐に渡る業務を経験し、食品衛生行政とも共通する、危機管理対策の基本を学ぶことができました。

平成 27 年 食品監視安全課 課長補佐

15年ぶりとなった食品衛生法改正の目玉であるHACCPの義務化と営業許可制度の見直しを担当しました。様々な規模・業態の食品事業者の皆さんが、どのような内容であれば納得して、「よし、やってみよう。」という気になってくださるのか、そして日本の食品の衛生管理のレベルを少しでも向上させることができるのか、ありとあらゆる食品業界団体や地方自治体の関係部局との意見交換を重ね、可能な限り現場の声が反映されるよう調整に努めました。

令和 2 年 さいたま市保健・福祉局保健部医薬品・食品安全課 課長

本省で改正に携わった食品衛生法について、今度は地方自治体で実際にその施行を推進する立場となり、厚労省の施策が世の中に与えるインパクトとその責任の大きさを改めて実感しました。コロナ禍で様々な制約はありましたが、地域の食品事業者や市民の方々と直接ふれあい、その声を聞くことができ、貴重な経験となりました。

医系技官からみた獣医系技官について

今回の新型コロナウイルス感染症に限らず、課題となる人獣共通感染症は多くあります。また、昨今は薬剤多剤耐性対策における課題においても、ワンヘルスアプローチといった対策など、医系、薬系など様々な専門性をもつ職員の連携が必要となってきております。その中でも、獣医系技官は、その専門性から感染症対策においては欠かせない存在です。ぜひ厚生労働省の獣医系技官として一緒に働けることを期待しております。



健康・生活衛生局
感染症対策部 感染症対策課
パンデミック対策室長

竹下 望
TAKESHITA Nozomi